

04.1.12

生涯学習の振興図る 巻  
9、10日 県の研究発表会

県生涯学習推進研究発表会(県教委主催)は二月九、十日、花巻市北湯口の県立生涯学習推進センターで開催される。県や市町村職員、関係者などが集い、研究や実践の成果を発表して生涯学習の振興を図る。

初日は午後一時半に開会し、聖徳大学人文学部の福留強教授が「元気の出たまち・地域活性化へのくらし」と題して講演。次いで軽米町の人形劇サークル「じゃんけんぼん」が活動の成果を発表する。

十日は午前九時から分科会が開かれ、同センター職員が生涯学習振興計画の策定、生涯学習の評価、学習プログラムの開発に関する研究を発表。

続いて、田野畑村教委の坂下明洋主事が「住民参画による生涯学習推進計画の策定」、湯田町教委の山本正子副主幹が「よみがえる学校！ブナの森自然塾は大にぎわい」、花泉町のNPO(民間非営利団体)法人里山自然学校「はずみの里」の滝田一郎代表が「行政との協働、青少年の体験的活動の支援」をテーマに事例を紹介する。

このほか、県生涯学習推進研究会の家庭教育啓発資料編集委員吉和夫さんが啓発資料作成の取り組みを報告する。参加の申し込みは、二十六日までに同センター110198(27)4555へ。